

第3章 施設類型ごとの管理に関する基本的な方針

3-1 公共建築物の施設類型の考え方

本市が保有している63施設を、施設の所管部署や施設の性格の他、平成25年度調査研究等を踏まえ、10施設用途（17類型）に分類し、類型別に施設の維持管理の方向性についての方針を定めます。

■施設類型（休憩舎・公衆トイレは1施設とする） ※は併設施設

公共建築物	施設類型	類型内分類	施設名
	1. 行政系施設	庁舎・出張所等 ＜6施設＞	市役所本庁舎、高萩出張所、高麗出張所※、高根出張所※、武蔵台出張所※、文化財室※
		消防・防災施設 ＜7施設＞	消防団第1分団、消防団第2分団、消防団第3分団、消防団第4分団、消防団第5分団、消防団第6分団、防災倉庫
	2. 学校教育系施設	小学校 ＜6施設＞	高麗小学校、高麗川小学校、高萩小学校、高根小学校、高萩北小学校、武蔵台小学校
		中学校 ＜6施設＞	高麗中学校、高麗川中学校、高萩中学校、高根中学校、高萩北中学校、武蔵台中学校
		その他施設 ＜2施設＞	学校給食センター、教育センター※
	3. 子育て支援施設	保育所 ＜3施設＞	高麗保育所、高麗川保育所、高根保育所
		学童保育室 ＜7施設＞	高麗川学童保育室、高根学童保育室、武蔵台学童保育室※、高萩学童保育室※、高麗学童保育室、高萩北学童保育室※、高麗川かえで学童保育室※
		その他施設 ＜2施設＞	高根児童室※、子育て総合支援センター※
	4. 保健・福祉施設	＜2施設＞	総合福祉センター「高麗の郷」 保健相談センター※
	5. 市民文化系施設	生涯学習センター ＜1施設＞	生涯学習センター（図書館）
		公民館 ＜6施設＞	高麗公民館、高麗川公民館、高萩公民館、高麗川南公民館、高萩北公民館、武蔵台公民館
		その他施設 ＜2施設＞	高麗郷民俗資料館、高麗郷古民家「旧新井家住宅」
	6. スポーツ・レクリエーション系施設	＜5施設＞	文化体育館「ひだかアリーナ」、市民プール、北平沢運動場、総合公園、横手台グラウンド
	7. 公営住宅	市営住宅 ＜1施設＞	市営住宅
	8. 産業系施設	農村研修センター ＜2施設＞	高麗農村研修センター、高萩南農村研修センター
	9. 供給処理施設	＜2施設＞	清掃センター、一般廃棄物最終処理場
	10. その他	＜3施設＞	武蔵高萩駅自由通路、巾着田 休憩舎・公衆トイレ（滝沢の滝休憩舎、駒高休憩舎、天神社休憩舎、白銀平休憩舎、滝沢の滝入口休憩舎、日和田山公衆トイレ、駒高公衆トイレ、武蔵高萩駅前公衆トイレ、高麗川かわせみ手洗館、台公衆トイレ、建光寺公衆トイレ、天神社公衆トイレ、満蔵寺公衆トイレ、霊巖寺公衆トイレ、野々宮公衆トイレ、新井橋公衆トイレ、白銀平公衆トイレ、天神橋下公衆トイレ）

■地区別施設別一覧表(休憩舎・公衆トイレを除く)

		武蔵台地区	高麗地区	高麗川地区	高根地区	高萩地区	高萩北地区
行政系施設	庁舎・出張所等	 武蔵台出張所	 高麗出張所	 市役所	 高根出張所	 高萩出張所	
	消防・防災施設		 第1分団	 第3分団		 第6分団	 第5分団
学校教育施設	小学校	 武蔵台小学校	 高麗小学校	 高麗川小学校	 高根小学校	 高萩小学校	 高萩北小学校
	中学校	 武蔵台中学校	 高麗中学校	 高麗川中学校	 高根中学校	 高萩中学校	 高萩北中学校
	その他施設			 教育センター			
子育て支援施設	保育所		 高麗保育所	 高麗川保育所	 高根保育所		
	学童保育室	 武蔵台学童保育室	 高麗学童保育室	 高麗川学童保育室	 高根学童保育室	 高萩学童保育室	 高萩北学童保育室
	その他施設		 子育て総合支援センター		 高根児童室		
保健・福祉施設			 総合福祉センター「高麗の郷」	 保健相談センター			
市民文化系施設	生涯学習センター			 生涯学習センター			
	公民館	 武蔵台公民館	 高麗公民館	 高麗川公民館	 高麗川南公民館	 高萩公民館	 高萩北公民館
	その他施設		 高麗郷 民俗資料館				
スポーツ・レクリエーション系施設		 横手台グラウンド		 文化体育館		 日高総合公園	
公営住宅	市営住宅			 市営住宅			
	農村研修センター		 高麗農村研修センター			 高萩南農村研修センター	
供給処理施設				 清掃センター			
その他			 巾着田	 一般廃棄物最終処分場		 武蔵高萩駅自由通路	

凡 例	
行政系統施設	第1 庁舎・出張所等 消防・防災施設 小学校 中学校
学校教育系統施設	第2 その他施設
子育て支援施設	第3 保育所 児童保育室 その他施設
	第4 その他施設
	第5 保健・福祉施設 生涯学習センター 公民館 その他施設 スポーツ・レクリエーション施設 産業系施設 農林研修センター その他施設

※4「高根兜重屋」は、吾小字校に併設
※4「子育て総合支援センター」は、「総合福祉センター」「高麗の郷」に併設



3-2

公共建築物の施設ごとの管理に関する基本的な方針

(1) 行政系施設

① 施設の概要

- 行政系施設は、庁舎・出張所等として、市役所本庁舎、出張所、文化財室が6施設、消防・防災施設として、消防団分団詰所と防災倉庫が7施設で計13施設あります。

■行政系施設一覧

No	名称	地区名	建設年度	築年数	耐震診断	耐震改修	延床面積(m ²)	備考
ア) 庁舎・出張所等	1 市役所本庁舎	高麗川	1987 S62	34	不要	不要	8,423.72	
	2 高萩出張所	高萩	1976 S51	45	未実施	未実施	88.45	
	3 高麗出張所	高麗	1975 S50	46	未実施	未実施	—	高麗公民館に併設
	4 高根出張所	高根	1980 S55	41	未実施	未実施	—	高麗川南公民館に併設
	5 武蔵台出張所	武蔵台	1983 S58	38	不要	不要	—	武蔵台公民館に併設
	6 文化財室	高麗	1975 S50	46	未実施	未実施	241.36	高麗公民館に併設
イ) 消防・防災施設	1 消防団第1分団	高麗	2014 H26	7	不要	不要	109.30	
	2 消防団第2分団	高麗	2015 H27	6	不要	不要	108.00	
	3 消防団第3分団	高麗川	1999 H11	22	不要	不要	109.80	
	4 消防団第4分団	高麗川	2007 H19	14	不要	不要	108.80	
	5 消防団第5分団	高萩北	1997 H9	24	不要	不要	160.00	
	6 消防団第6分団	高萩	2002 H14	19	不要	不要	108.00	
	7 防災倉庫	高麗	1982 S57	39	不要	不要	91.98	
合計							9,549.41	

注) 築年数は令和3年度現在の値

② 施設の現状

ア) 庁舎・出張所等

- 市役所本庁舎は、築30年以上経過しており、老朽化が進行しています。
- 高萩出張所は単独施設ですが、高根出張所、武蔵台出張所は各公民館との併設施設となっています。
- 出張所は全て築30年以上経過しており、老朽化が進行しています。
- 文化財室は、高麗公民館に併設されています。

イ) 消防・防災施設

- 市内に消防団分団詰所を6か所配置し、第3分団、第5分団は築20年以上経過していますが、第1分団、第2分団、第4分団、第6分団は築20年未満で比較的新しい建物です。
- 防災倉庫は、旧消防団第1分団詰所を活用しています。

③ 施設の課題

ア) 庁舎・出張所等

- ・ 市役所本庁舎は、設備が更新時期を過ぎているものが多く、突発的な設備の故障の増加など、修繕費用が増大しています。また、屋上や外壁の一部の大規模修繕は実施済みですが、長期的な維持管理計画がないため、計画的な修繕・改修等が行われていません。
- ・ 出張所のうち、高麗出張所、高根出張所は耐震診断が未実施です。耐震診断により補強工事が必要となった場合、これに併せた大規模改修や今後の使用年数等、また、長期的な視点に立った今後の行政需要や行政サービスの在り方などを踏まえて、総合的に維持管理の方針を判断する必要があります。
- ・ 文化財室も耐震診断が未実施であり、耐震診断により補強工事が必要となった場合、これに併せた大規模改修や今後の使用年数や他の施設との連携など、総合的に維持管理の方針を判断する必要があります。

イ) 消防・防災施設

- ・ 消防団分団詰所のうち第1分団、第2分団、第4分団、第6分団は、比較的新しい建物のため、適切に維持管理していく必要があります。築20年以上経過している第3分団、第5分団は、設備の老朽化等に留意し、適切な点検・維持管理が求められます。
- ・ 防災倉庫は、築30年以上を経過しており、計画的に修繕を進めていく必要があります。

④ 個別基本方針

ア) 庁舎・出張所等

- ・ 市役所本庁舎は、防災上重要な拠点であることから、長期的な維持管理計画を策定し、計画的な修繕・改修等を実施して長寿命化を図ります。
- ・ 出張所は、今後の改修時に合わせて耐震診断を行い、耐震補強などにより、維持していきます。また、義務教育学校の動向や長期的な視点に立った行政サービスの在り方などを踏まえ、複合化や多機能化など、公共建築物の最適化に併せた適切な配置や更新を図ることを検討します。
- ・ 高萩出張所は、高萩小学校の校庭に高萩公民館との複合施設として整備を進め、現施設は廃止します。
- ・ 文化財室は、今後の改修時に合わせて耐震診断を行い、耐震補強などにより、維持していきます。また、義務教育学校の動向や周辺の公共建築物との連携など、公共建築物の最適化に併せた適切な配置や更新を図ることを検討します。

イ) 消防・防災施設

- ・ 消防団詰所は、防災上重要な拠点であることから、長期的な維持管理計画を策定し、計画的な修繕・改修等を行い、適切な維持管理に努めます。
- ・ 防災倉庫は、建物の安全性から当面は適切な維持管理に努めますが、老朽化が進んでいるため、再編を検討します。

(2) 学校教育系施設

① 施設の概要

- ・ 学校教育系施設は、小学校と中学校が各 6 校、その他学校教育系施設として、学校給食センターと教育センターが各 1 施設で計14施設があります。

■学校教育系施設一覧

No	名称	地区名	建設年度		築年数	耐震診断	耐震改修	延床面積(m ²)	備考
ア) 小学校	1 高麗小学校	高麗	1972	S47	49	実施済	実施済	4,802.88	
	2 高麗川小学校	高麗川	1975	S50	46	実施済	実施済	7,647.74	高麗川かえで学童保育室を併設
	3 高萩小学校	高萩	1973	S48	48	実施済	実施済	6,549.58	高萩学童保育室を併設
	4 高根小学校	高根	1977	S52	44	実施済	実施済	6,026.75	高根児童室を併設 敷地内に高根学童保育室有
	5 高萩北小学校	高萩北	1978	S53	43	実施済	実施済	6,320.62	高萩北学童保育室を併設
	6 武蔵台小学校	武蔵台	1980	S55	41	実施済	実施済	6,738.10	武蔵台学童保育室を併設
イ) 中学校	1 高麗中学校	高麗	1982	S57	39	実施済	実施済	6,753.15	
	2 高麗川中学校	高麗川	1976	S51	45	実施済	実施済	6,977.51	
	3 高萩中学校	高萩	1978	S53	43	実施済	実施済	6,597.86	
	4 高根中学校	高根	1983	S58	38	不要	不要	6,920.53	
	5 高萩北中学校	高萩北	1984	S59	37	不要	不要	6,674.47	
	6 武蔵台中学校	武蔵台	1989	H1	32	不要	不要	7,281.14	
ウ) その他 施設	1 学校給食センター	高麗川	1977	S52	44	不要	不要	3,279.00	洗浄棟 (別棟で調理棟あり)
	2 教育センター	高麗川	1989	H1	32	不要	不要	—	生涯学習センターに併設
合計								82,569.33	

注) 築年数は令和3年度現在の値

② 施設の現状

ア) 小学校 イ) 中学校

- ・ 小学校・中学校は、各地区に 1 校ずつ配置し、全て避難施設に指定されています。そのため、耐震性を満たさない施設については、「日高市建築物耐震改修促進計画」及び「小中学校耐震化計画」に基づく耐震補強工事が進められ、平成27年度中に全て完了しました。耐震補強工事と同時に大規模改修工事を実施しています。
- ・ 小学校・中学校は、本市が所有する公共建築物における延床面積の約 6 割を占めており、最も大きな割合となっています。また、ほとんどの学校が昭和50年代に建設され、老朽化が進んでいます。

ウ) その他施設

- ・ 学校給食センターは、小学校・中学校の給食を調理する場所ですが、築40年以上が経過しており、老朽化が進行し、修繕費用が増加しています。

- ・ 教育センターは、生涯学習センターに併設されています。

③ 施設の課題

ア) 小学校 イ) 中学校

- ・ 耐震補強工事が不要な施設では、大規模修繕や改修が行われていないことから、施設の一部で老朽化が進行しています。
- ・ 地域により児童・生徒数に差が生じ、一部の学校では単学級となり、余裕教室が生じていることから、今後の活用や適正な施設規模の検討等が課題となっています。このため、「日高市小中学校未来構想」などの方針に基づき、各学校の状況に応じた対応が必要です。

ウ) その他施設

- ・ 学校給食センターは、老朽化が進行していることから、施設の更新を始めとした、今後の方向性を検討していく必要があります。
- ・ 教育センターは、築30年以上が経過しています。

④ 個別基本方針

ア) 小学校 イ) 中学校

- ・ 公共建築物全体の延床面積に占める割合が非常に大きい施設であることから、公共建築物全体での最適化を図るために、各学校の児童・生徒数、それに伴う学級数と余裕教室の関係などを考慮し、具体的な検討が進んでいる「日高市小中学校未来構想」での方針を踏まえて、各学校の再編に取り組みます。
- ・ 再編や財産処分を経て、他の用途への転用など、学校用途に限定しない方策を検討します。
- ・ また、こうした検討に当たっては、文部科学省の「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」（平成27年1月）を勘案しながら、地域の実態を踏まえた基準の作成に努めます。

＜再編計画第 1 期個別施設計画の方針＞

区分	施設名	方針内容
小学校	高麗小学校	高麗小学校、高麗中学校のどちらかに集約化
	高麗川小学校	プールを市民プールへ移転後、廃止
	高萩小学校	プールを高萩中学校へ移転後、廃止
	高根小学校	高根中学校を集約化
	高萩北小学校	維持
	武蔵台小学校	武蔵台中学校を集約化
中学校	高麗中学校	高麗小学校、高麗中学校のどちらかに集約化
	高麗川中学校	プールを市民プールへ移転後、廃止
	高萩中学校	高萩小学校のプールを集約化
	高根中学校	高根小学校へ移転後、廃止
	高萩北中学校	維持
	武蔵台中学校	武蔵台小学校へ移転後、廃止

ウ) その他施設

- ・ 学校給食センターは、施設や「食」の安全性の確保を優先課題とし、施設の改修を図り、民間の活力を導入するなど、今後の方向性を検討します。
- ・ 教育センターは、機能の維持を前提として、公共建築物に関する方針に沿って、配置の最適化を図ります。

(3) 子育て支援施設

① 施設の概要

- ・ 子育て支援施設は、保育所 3 施設、学童保育室 7 施設、その他の子育て支援施設として、子育て総合支援センターと高根児童室の 2 施設の計12施設があります。

■子育て支援施設一覧

No	名称	地区名	建設年度		築年数	耐震診断	耐震改修	延床面積(m ²)	備考
ア) 保育所	1 高麗保育所	高麗	1988	S63	33	実施済	実施済	569.48	
	2 高麗川保育所	高麗川	1990	H2	31	実施済	実施済	634.83	
	3 高根保育所	高根	1977	S52	44	実施済	不要	732.39	
イ) 学童保育室	1 高麗川学童保育室	高麗川	1997	H9	24	実施済	実施済	224.80	
	2 高根学童保育室	高根	2013	H25	8	実施済	実施済	169.76	高根小学校敷地内に設置
	3 武蔵台学童保育室	武蔵台	1983	S58	38	実施済	実施済	149.94	武蔵台小学校に併設
	4 高萩学童保育室	高萩	1973	S48	48	実施済	実施済	173.26	高萩小学校に併設
	5 高麗学童保育室	高麗	1996	H8	25	実施済	実施済	119.22	
	6 高萩北学童保育室	高萩北	2003	H15	18	実施済	実施済	200.97	高萩北小学校に併設
	7 高麗川かえて学童保育室	高麗川	1981	S56	40	不要	不要	167.17	高麗川小学校に併設
ウ) その他施設	1 高根児童室	高根	1977	S52	44	不要	不要	—	高根小学校に併設
	2 子育て総合支援センター	高麗	1996	H8	25	不要	不要	—	総合福祉センターに併設
合計								3,141.82	

注) 築年数は令和3年度現在の値

② 施設の現状

ア) 保育所

- ・ 市内に 3 施設あり、全て単独施設となっています。高根保育所は築40年以上、高麗川保育所及び高麗保育所は築30年以上経過しています。
- ・ 旧耐震基準で建設された高根保育所は、平成26年度に耐震診断を実施し、耐震性を有していることが確認されています。

イ) 学童保育室

- ・ 市内に 7 施設あり、各小学校区に 1 施設以上設置されています。このうち、5 施設は小学校内（校舎内または敷地内）に設置されています。
- ・ 市内には、市が設置している学童保育室以外にも、民設の学童保育室が 6 か所あります。

ウ) その他施設

- ・ 高根児童室は、高根小学校校舎内に併設されています。
- ・ 子育て総合支援センターは、地域の子育て支援拠点として、平成30年度に総合福祉センター「高麗の郷」内に新たに開設された施設で、老朽化していた児童ふれあい

センター（保育所転用施設）は、令和元年度に廃止しています。

③ 施設の課題

ア) 保育所

- ・ 長期的な維持管理計画が策定されておらず、計画的な修繕・改修等が行われていません。また、大規模な修繕や改修を実施する際には、施設利用者への周知や理解を図る必要があります。

イ) 学童保育室

- ・ 児童数の増減に対応した適切な配置を進める必要があります。また、小学校から離れた場所に設置される施設では、児童の安全面で課題があります。

ウ) その他施設

- ・ 子育て総合支援センターが併設されている総合福祉センター「高麗の郷」は、施設の一部で老朽化が進行しています。

④ 個別基本方針

ア) 保育所

- ・ 少子化による人口構成の変化や今後の保育需要を踏まえ、長期的な維持管理計画を策定し、計画的な修繕・改修等を進めます。併せて、公共建築物全体での最適化を進める中で、今後の需要動向を見定めながら、必要な施設の更新などを行います。また、施設の地域性や充足度を考慮しながら、民間保育施設との連携を図ります。
- ・ 高根保育所は、実状にあわせた規模の縮小等について検討を進めます。

イ) 学童保育室

- ・ 学童保育室の需要が増加しているため、機能の維持を基本としつつ、公共建築物全体での最適化を進める中で、今後の需要動向や地域性を見定めながら、必要な施設の更新や統廃合などを行います。

ウ) その他施設

- ・ 子育て総合支援センターは、機能の維持を基本としつつ、総合福祉センター「高麗の郷」の維持管理と一体的に、今後の修繕・改修、機能の複合化などの方向性を検討します。
- ・ 高根児童室は、実状にあわせた規模の縮小等について検討を進めます。

(4) 保健・福祉施設

① 施設の概要

- ・ 保健・福祉施設は、総合福祉センター「高麗の郷」と、生涯学習センター内にある保健相談センターの計2施設があります。

■保健・福祉施設一覧

No	名称	地区名	建設年度		築年数	耐震 診断	耐震 改修	延床面積 (㎡)	備考
1	総合福祉センター 「高麗の郷」	高麗	1996	H8	25	不要	不要	5,298.00	
2	保健相談センター	高麗川	1989	H1	32	不要	不要	－	生涯学習センターに併設
合計								5,298.00	

注) 築年数は令和3年度現在の値

② 施設の現状

- ・ 総合福祉センター「高麗の郷」は、市内で唯一の福祉関係の総合施設です。築20年以上が経過し、施設や設備の老朽化が進行しています。指定管理者制度による維持管理が行われており、小規模修繕等は指定管理者が行っています。
- ・ 保健相談センターは、生涯学習センターに併設されています。

③ 施設の課題

- ・ 総合福祉センター「高麗の郷」は、大規模修繕や改修が行われていないことから、施設の一部で老朽化が進行しています。また、長期的な維持管理計画が策定されておらず、計画的な修繕・改修等が行われていません。
- ・ 保健相談センターは、築30年が経過していますが、長期的な維持管理計画が策定されていないため、計画的な修繕・改修等が行われていません。

④ 個別基本方針

- ・ 総合福祉センター「高麗の郷」は、市内で唯一の福祉関係施設として、さらなる拠点性を高めるために、施設の長寿命化を図ることを基本とし、公共建築物全体の最適化の中で、機能の複合化などを検討します。また、指定管理者との役割分担を整理しながら、長期的な維持管理計画を策定し、計画的な修繕・改修等を進めていきます。
- ・ 保健相談センターは、機能の維持を前提として、公共建築物に関する方針や市民意向等を踏まえ、子育て支援施設や福祉関係施設との連携や複合化の可能性について検討します。

(5) 市民文化系施設

① 施設の概要

- ・市民文化系施設は、生涯学習センター（図書館）と、公民館が各地区にあり6施設、また、その他施設として、高麗郷民俗資料館と高麗郷古民家「旧新井家住宅」の2施設、計9施設があります。

■市民文化系施設一覧

No	名称	地区名	建設年度		築年数	耐震診断	耐震改修	延床面積(m ²)	備考
ア) 生涯学習センター	1 生涯学習センター（図書館）	高麗川	1989	H1	32	不要	不要	4,158.80	教育センター、保健相談センターを併設
イ) 公民館	1 高麗公民館	高麗	1975	S50	46	未実施	未実施	855.74	高麗出張所、文化財室を併設
	2 高麗川公民館	高麗川	1976	S51	45	未実施	未実施	732.00	
	3 高萩公民館	高萩	1973	S48	48	実施済	未実施	720.75	
	4 高麗川南公民館	高根	1980	S55	41	未実施	未実施	781.68	高根出張所を併設
	5 高萩北公民館	高萩北	1981	S56	40	未実施	未実施	812.32	
	6 武蔵台公民館	武蔵台	1983	S58	38	不要	不要	1,276.14	武蔵台出張所を併設
ウ) その他施設	1 高麗郷民俗資料館	高麗	1962	S37	59	未実施	未実施	311.00	
	2 高麗郷古民家「旧新井家住宅」	高麗	—	—	—	実施済	実施済	843.74	
合計								10,492.17	

注) 築年数は令和3年度現在の値

② 施設の現状

ア) 生涯学習センター（図書館）

- ・会議室や図書館の他に、教育センターや保健相談センターが併設されています。
- ・築30年以上が経過し、老朽化が進んでいます。

イ) 公民館

- ・地区ごとに1か所ずつ設置され、地域におけるまちづくりや生涯学習活動の拠点となっています。
- ・新耐震基準で建設された武蔵台公民館を除く5つの施設のうち、高萩公民館は耐震診断を実施しましたが、残りの4つの施設は、耐震診断が未実施です。
- ・全ての施設で築30年以上が経過し、老朽化が進んでいます。

ウ) その他施設

- ・高麗郷民俗資料館は、市内で唯一の歴史・文化に関する施設ですが、老朽化が進行し、耐震診断が未実施です。
- ・高麗郷古民家「旧新井家住宅」は、平成26年に国の登録有形文化財（建造物）に指定されています。

③ 施設の課題

ア) 生涯学習センター（図書館）

- ・ 築30年以上が経過していますが、長期的な維持管理計画が策定されていないため、計画的な修繕・改修等が行われていません。

イ) 公民館

- ・ 武蔵台公民館が築 30 年以上、その他の施設は築 40 年以上が経過し、老朽化が進行しています。また、武蔵台公民館を除く 5 つの施設のうち、高萩公民館以外の 4 つの施設で耐震診断が未実施です。耐震診断により補強工事が必要となった場合、今後の使用年数や利用状況などを考慮しながら、市民ニーズに的確に対応できるよう、今後の施設の在り方や方向性を検討していく必要があります。

ウ) その他施設

- ・ 高麗郷民俗資料館は、老朽化が進行していることや、バリアフリー対策が行われていないこと、展示室のリニューアルが必要なことなど、資料館としての機能を向上させていく必要があります。また、近接する観光資源を有効に活用する方策を検討する必要があります。
- ・ 高麗郷古民家「旧新井家住宅」は、国の登録有形文化財（建造物）であることから、現状を適切に維持保全していく必要があります。

④ 個別基本方針

ア) 生涯学習センター（図書館）

- ・ 長期的な維持管理計画を策定し、計画的な修繕・改修等を進めていきます。併せて、公共建築物全体の最適化を図る中で、機能の再配置など、市民文化施設としての機能を向上させ、拠点性を高めるための検討を行います。

イ) 公民館

- ・ 耐震診断未実施の施設については診断を実施し、診断結果を踏まえた上で、必要に応じて耐震補強を実施します。また、地域におけるまちづくりや生涯活動の拠点として、機能の維持を前提とした複合化や多機能化など、公共建築物全体での最適化に併せて、適切な配置や更新を図ることを検討します。
- ・ 高萩公民館は、老朽化が進んでいることから、高萩小学校校庭へ移転し、高萩出張所との複合化を進めます。

ウ) その他施設

- ・ 高麗郷民俗資料館は、老朽化が進行していることや、バリアフリーに未対応であることなどから、近接する高麗郷古民家「旧新井家住宅」へ一部機能の移転を進めた後、廃止します。
- ・ 高麗郷古民家「旧新井家住宅」は、国の登録有形文化財（建造物）であり、歴史的・文化的な価値を保存・活用する観点から、高麗郷民俗資料館の機能の統合を図りつつ、現状の適切な維持保全に努めます。

(6) スポーツ・レクリエーション系施設

① 施設の概要

- ・スポーツ・レクリエーション系施設は、文化体育館「ひだかアリーナ」、市民プール、北平沢運動場、総合公園、横手台グラウンドの計5施設があります。なお、文化体育館「ひだかアリーナ」は、コンサートや講演会など、文化振興の事業に利用され、市民文化系施設としての機能も有しています。

■スポーツ・レクリエーション系施設一覧

No	名称	地区名	建設年度		築年数	耐震診断	耐震改修	延床面積(m ²)	備考
1	文化体育館「ひだかアリーナ」	高麗川	2002	H14	19	不要	不要	7,510.00	
2	市民プール	高麗川	1978	S53	43	未実施	未実施	193.00	
3	北平沢運動場	高麗川	2018	H30	3	不要	不要	25.00	
4	総合公園	高萩	1991	H3	30	不要	不要	594.11	
5	横手台グラウンド	武蔵台	2016	H28	5	不要	不要	90.14	
合計								8,412.25	

注) 築年数は令和3年度現在の値

② 施設の現状

- ・市民プールは、築43年と老朽化が進行し、耐震診断が未実施です。
- ・文化体育館「ひだかアリーナ」と総合公園は、平成27年度から指定管理者制度による維持管理が行われており、小規模修繕等は指定管理者が行っています。
- ・北平沢運動場は、県道飯能寄居線バイパス工事に伴い、平成30年度に再整備されています。
- ・横手台グラウンドは、新たな運動場として整備され、平成28年度に開設されています。

③ 施設の課題

- ・市民プールは、老朽化の進行に伴う維持管理費用の増加や、耐震診断が未実施であり、利用者の安全面が課題となっていたことから、現在、リニューアル整備を進めています。一方で、高麗川小学校と高麗川中学校の中間に位置しており、小中学校に設置されているプールの利用を含め、今後の施設の利用方法について見直す必要があります。
- ・文化体育館「ひだかアリーナ」は、築20年未満と比較的新しい建物ですが、長期的な維持管理計画が策定されておらず、計画的な修繕・改修等が行われておりません。また、スポーツ振興の向上を図るため、拠点性を高める必要があります。

④ 個別基本方針

- ・文化体育館「ひだかアリーナ」や総合公園は、スポーツ振興の拠点性をさらに高めるため、公共建築物全体での最適化を図る中で、施設機能の強化や広域連携の在り方を検討します。また、指定管理者との役割分担を整理しながら、長期的な維持管理計画を策定し、計画的な修繕・改修等を進めます。
- ・市民プールは、利用者が多いため機能維持を基本とし、老朽化の進行に伴う維持管理費用の増加や安全面に対応するため、リニューアル整備を進めます。高麗川小・中学校のプールについても老朽化が進行していることから、市民プールの改修にあわせ、高麗川小・中学校のプールを市民プールに集約します。
- ・総合公園は、機能維持を基本としつつ、市民意向等を踏まえ、機能強化や広域連携の在り方を検討します。

(7) 公営住宅

① 施設の概要

- 市営住宅は、公営住宅法に基づき、住宅セーフティネットとして住宅に困窮する低所得者に対する住宅として供給され、本市では、3棟110戸の市営住宅を供給・管理しています。

■公営住宅一覧

No	名称	地区名	建設年度		築年数	耐震診断	耐震改修	延床面積(m ²)	備考
1	市営住宅 A棟	高麗川	1971	S46	50	実施済	実施済	1,391.43	
2	市営住宅 B棟	高麗川	1972	S47	49	実施済	実施済	1,855.23	
3	市営住宅 C棟	高麗川	1973	S48	48	実施済	不要	1,969.79	
4	集会所	高麗川	1973	S48	48	未実施	未実施	82.65	
合計								5,299.10	

注) 築年数は令和3年度現在の値

② 施設の現状

- 築約50年が経過しており、老朽化が進行しています。2棟の居住棟は、耐震補強工事が完了していますが、集会所は耐震診断が未実施です。
- 平成25年5月に「日高市営住宅長寿命化計画」を策定し、計画的な修繕・改修等を進めています。

③ 施設の課題

- 築約50年が経過し、老朽化の進行により、維持管理費用が増加していることから、計画的に修繕・改修等を進めていく必要があります。
- 集会所は耐震診断が未実施であり、早急な対応が必要です。

④ 個別基本方針

- 現建物の耐用期間を目途に廃止することとし、引き続き、入居者の安全を確保するため、「日高市営住宅長寿命化計画」に基づき、適切な維持管理に努めます。

(8) 産業系施設

① 施設の概要

- 産業系施設として、高麗農村研修センターと高萩南農村研修センターの計2施設があります。

■産業系施設一覧

No	名称	地区名	建設年度		築年数	耐震 診断	耐震 改修	延床面積 (㎡)	備考
1	高麗農村研修センター	高麗	1992	H4	29	不要	不要	233.28	
2	高萩南農村研修センター	高萩	1979	S54	42	未実施	未実施	138.76	
合計								372.04	

注) 築年数は令和3年度現在の値

② 施設の現状

- 高麗農村研修センターは耐震性を満たしています。
- 高萩南農村研修センターは、築42年が経過し、老朽化が進んでいることから、適宜修繕を行っていますが、耐震診断が未実施です。

③ 施設の課題

- いずれの施設も、利用者が限られ、稼働率は低位で推移しています。また、長期的な維持管理計画が無く、計画的な修繕・改修等が行われていません。
- 高萩南農村研修センターは、老朽化が進行しており、耐震診断が未実施です。

④ 個別基本方針

- 利用状況や老朽化の状況、隣接施設による機能代替の可能性などを踏まえ、廃止とします。

(9) 供給処理施設

① 施設の概要

- 供給処理施設は、清掃センターと一般廃棄物最終処分場の計2施設があります。

■供給処理施設一覧

No	名称	地区名	建設年度		築年数	耐震 診断	耐震 改修	延床面積 (㎡)	備考
1	清掃センター	高麗川	1973	S48	48	不要	不要	1,514.85	
2	一般廃棄物最終処分場	高麗川	1992	H4	29	不要	不要	107.12	浸出水処理施設管理棟
合計								1,621.97	

注) 築年数は令和3年度現在の値

② 施設の現状

- 清掃センターは、築48年が経過しています。また、焼却施設が稼働を停止してから19年が経過しており、施設の劣化や腐食が進んでいます。
- 一般廃棄物最終処分場は、築29年が経過し、老朽化が進んでいます。

③ 施設の課題

- 清掃センターは、焼却施設としての機能を終えていることから、解体及び解体後の施設整備の在り方について、早期に対応を行う必要があります。
- 一般廃棄物最終処分場は、計画的な修繕や機器の更新を図る必要があります。

④ 個別基本方針

- 清掃センターは、解体手法や財源等の調査研究、解体後の施設整備の在り方について早期に検討を進め、現在使用していない焼却施設の除去に取り組みます。施設全体の解体までの間は、適正な維持管理に努めます。
- 一般廃棄物最終処分場は、現在の埋め立て計画期間の令和3年以降も使用できるよう、適切な維持管理に努めます。

(10) その他施設

① 施設の概要

- ・ その他施設として、武蔵高萩駅自由通路や巾着田（管理事務所等）の他に、休憩舎や公衆トイレが18施設あります。

■その他施設一覧

No	名称	地区名	建設年度		築年数	耐震診断	耐震改修	延床面積(m ²)	備考
1	武蔵高萩駅自由通路	高萩	2005	H17	16	不要	不要	608.00	
2	巾着田	高麗	1995	H7	26	不要	不要	298.90	
3	休憩舎・公衆トイレ (計18施設)	—	—	—	—	—	—	314.71	
合計								1,221.61	

注) 築年数は令和3年度現在の値

■休憩舎・公衆トイレ一覧

No	名称	地区名	建設年度		築年数	耐震診断	耐震改修	延床面積(m ²)	備考
3-1	滝沢の滝休憩舎	高麗	1988	S63	33	不要	不要	7.29	
3-2	駒高休憩舎	高麗	1978	S53	43	不要	不要	18.06	
3-3	天神社休憩舎	高麗川	1982	S57	39	不要	不要	20.00	
3-4	白銀平休憩舎	高麗川	1975	S50	46	不要	不要	20.25	
3-5	滝沢の滝入口休憩舎	高麗川	1988	S63	33	不要	不要	20.25	
3-6	日和田山公衆トイレ	高麗	2008	H20	13	不要	不要	22.70	
3-7	駒高公衆トイレ	高麗	2017	H29	4	不要	不要	16.09	
3-8	武蔵高萩駅前公衆トイレ	高萩	1996	H8	25	不要	不要	22.15	
3-9	高麗川駅かわせみ手洗館	高麗川	1992	H4	29	不要	不要	38.16	
3-10	台公衆トイレ	高麗	1981	S56	40	不要	不要	19.51	
3-11	建光寺公衆トイレ	高麗川	1982	S57	39	不要	不要	8.64	
3-12	天神社公衆トイレ	高麗川	1982	S57	39	不要	不要	17.92	
3-13	満蔵寺公衆トイレ	高麗	1974	S49	47	不要	不要	8.64	
3-14	霊巖寺公衆トイレ	高麗川	1983	S58	38	不要	不要	8.64	
3-15	野々宮公衆トイレ	高麗川	1981	S56	40	不要	不要	9.90	
3-16	新井橋公衆トイレ	高麗川	2016	H28	5	不要	不要	28.41	
3-17	白銀平公衆トイレ	高麗川	1975	S50	46	不要	不要	12.00	
3-18	天神橋下公衆トイレ	高麗	1971	S46	50	不要	不要	16.10	
合計								314.71	

注) 築年数は令和3年度現在の値

② 施設の現状

- ・ 武蔵高萩駅自由通路は、築16年が経過しましたが、良好に維持管理されています。
- ・ 巾着田（管理事務所等）は、築26年が経過し、老朽化が進行しています。
- ・ 休憩舎は、基本的に維持管理が行われておらず、老朽化の状況が把握できていません。
- ・ 公衆トイレは、清掃業務を地元区や隣接施設、近隣住民に委託して管理しています。
- ・ 公衆トイレのうち、新井橋公衆トイレは平成 28 年度に、駒高公衆トイレは平成 29 年度に再整備されています。

③ 施設の課題

- ・ 武蔵高萩駅自由通路は、安全性を維持するために、今後も良好な状態で維持管理を行う必要があります。
- ・ 巾着田（管理事務所等）は、老朽化が進行しており、維持管理費用が増加していますが、本市を代表する観光施設であることから、適切な修繕・改修等を行う必要があります。
- ・ 休憩舎は、老朽化の状況把握を行うとともに、市が管理する必要性など、施設の在り方について検討する必要があります。
- ・ 公衆トイレは、ほとんど使用されていない施設や、老朽化が著しいトイレがあり、市が管理する必要性など、施設の在り方について検討する必要があります。

④ 個別基本方針

- ・ 武蔵高萩駅自由通路は、利用者の安全性を維持するため、長期的な維持管理計画を策定し、適切な維持管理に努めます。
- ・ 巾着田（管理事務所等）は、重要な観光資源であることから、劣化状況に応じた適切な修繕・改修等を行い、観光施設としての機能維持に努めるとともに、民間活力導入の可能性を検討します。老朽化が進んでいる管理事務所については、大規模修繕を進めます。
- ・ 休憩舎は、必要に応じて機能の維持・向上を図るため、計画的な修繕や改修を検討します。併せて、地元区や関係施設への移譲や廃止について検討します。
- ・ 公衆トイレは、必要に応じて機能の維持・向上を図るため、計画的な修繕や改修を検討します。併せて、修繕計画に基づき、地元区や関係施設への移譲や廃止について検討します。

3-3 インフラ施設の施設ごとの管理に関する基本的な方針

(1) 道路

① 施設の概要

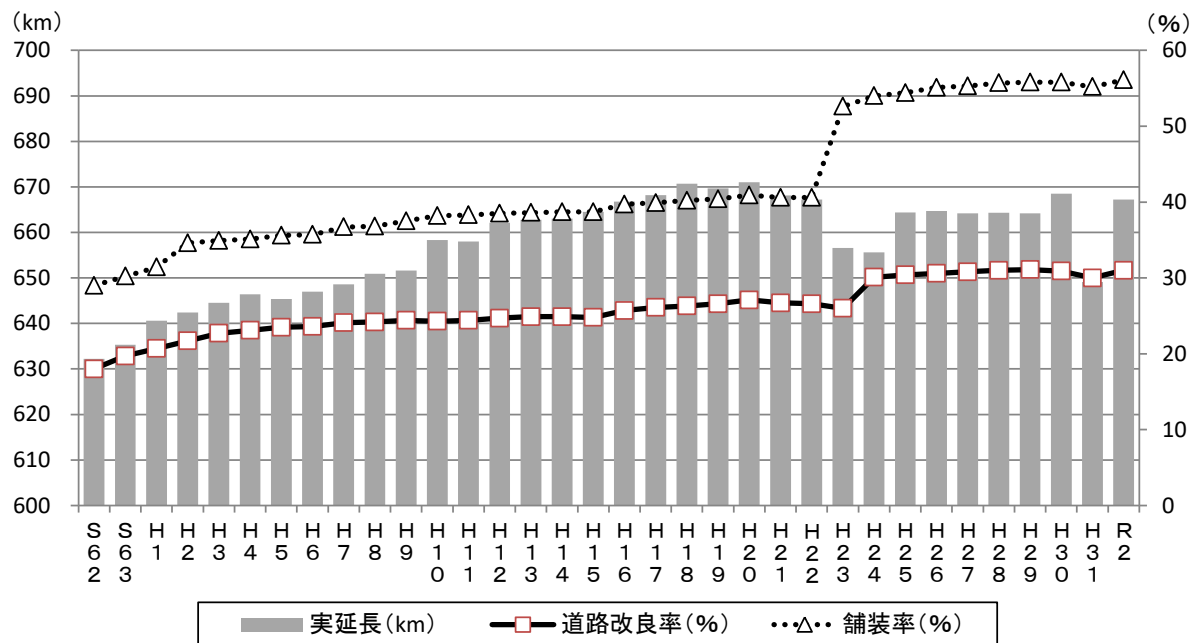
- ・ 本市が管理する道路は、令和3年4月1日現在、約667.1kmとなっています。このうち、道路改良率は31.0%、道路舗装率は56.1%となっています。

■道路概要(令和3年4月1日現在)

	1級(幹線) 市道	2級(幹線) 市道	その他 市道	合計
実延長(km)	54,600	31,700	580,800	667,100
道路面積(m ²)	489,839	175,522	2,013,568	2,678,929

道路	改良済延長(km)	206.8
改良	道路改良率(%)	31.0

道路	舗装済延長(km)	374.2
舗装	舗装率(%)	56.1



② 施設の状況

- ・ 幹線道路については、既存の幹線道路等舗装修繕計画に基づき、路面性状調査による客観的な劣化状況の把握及び修繕を実施しています。
- ・ 幹線道路以外の道路については、担当職員による日常的な巡視の他に、市民や職員からの情報提供を受け、維持管理に役立てています。
- ・ 道路補修は、シルバー人材センターへの委託により行っています。

③ 施設の課題

- ・ 道路は、老朽化の進行により、修繕か所が多くなってきており、維持管理費が増加しています。

④ 個別基本方針

- ・ 市民の日常生活に欠かせないライフラインであることから、安全性や利便性の確保を図り、幹線道路等舗装修繕計画に基づく計画的な維持管理に努めます。また、コストの縮減や財政負担の平準化を図りつつ、道路の重要性や整備の優先性を総合的に判断し、予防保全的な維持管理に努めます。

(2) 橋梁

① 施設の概要

- ・ 本市の橋梁のうち、橋長15m以上の橋梁は、令和3年4月1日現在、31橋あります。

② 施設の状況

- ・ 橋長 15m以上の橋梁 31 橋のうち 25 橋について、平成 27 年度策定の「日高市橋梁長寿命化修繕計画」に基づく修繕を実施してきており、平成 30 年度には同計画を見直し、27 橋を対象に修繕計画を策定しています。
なお、残りの 4 橋については、計画策定後に整備された橋となり、次回の計画見直しの際に修繕計画を検討します。
- ・ 橋梁は 5 年に 1 回、近接目視による定期点検が義務化され、同定期点検のほか担当職員による日常的な巡視を行っており、また、市民や職員からの情報提供を受け、維持管理に役立てています。

③ 施設の課題

- ・ 令和 3 年度現在、建設後50年経過した橋梁は 9 橋となっていますが、今後、30年後には25橋となり、修繕・架け替えに要する費用の増大が懸念され、限られた財源の中で効率的に橋梁を修繕していく取組が必要となっています。

④ 個別基本方針

- ・ 市民の日常生活に欠かせないライフラインであることから、安全性や利便性の確保を図り、「日高市橋梁長寿命化修繕計画」に基づく計画的な維持管理に努めます。
- ・ 橋梁の損傷が顕著化した時点で修繕を行う「対症療法型」から、損傷が大きくなる前に計画的に修繕を行う「予防保全型」の維持管理へと転換することで、橋梁の安全性の確保と長寿命化を図り、修繕・架け替えに要するコストを縮減します。

(3) 都市公園等

① 施設の概要

- ・本市の公園は、令和3年4月1日現在、都市計画公園として12か所131,414.77㎡、都市計画決定をしていない公園として62か所277,333.03㎡があります。

■公園等一覧

区分	種別	公園数	面積（㎡）	公園名
都市計画公園	総合公園	1か所	110,730.77	日高総合公園
	街区公園	11か所	20,684.00	昭和公園、愛宕公園、八幡公園、三王塚公園、岩の本公園、西台山公園、木綿沢公園、七曲り公園、赤坂公園、大雀巣公園、入口公園
	合計	12か所	131,414.77	—
都市計画決定をしていない公園等	特殊公園（風致）	1か所	121,493.39	巾着田曼珠沙華公園
	都市緑地	2か所	90,325.00	榎田緑地、丘の上公園
	街区公園	42か所	57,324.07	中北谷公園、中の田公園、天神公園、見晴らし公園、相原東公園、相原中央公園、相原西公園、高根公園、高根の池公園、砂の入公園、榎田公園、峯両谷公園、峯両谷東公園、四反田堀公園、六ツ塚公園、上ノ台公園、かどっこ公園、山脈公園、ロケット公園、なかよし公園、どかん公園、バスケット公園、諏訪ノ下公園、八幡久保公園、富士見公園、原宿台公園、高根台公園、明婦中央公園、明婦地藏公園、わかくさ公園、駒寺西公園、駒寺公園、たかはぎ上ノ台公園、上ノ台東公園、たかはぎ新宿公園、向方公園、高麗川1丁目公園、高麗川2丁目西公園、高麗川2丁目東公園、高麗川3丁目公園、ふれあい公園、ひまわり公園
	緑道	17か所	8,190.57	峠下北緑道、峠下南緑道、榎田緑道、砂の入北緑道、砂の入中央緑道、砂の入南緑道、峯両谷緑道、伊用緑道、さるすべり緑道、びょうやなぎ北緑道、びょうやなぎ南緑道、つつじ北緑道、つつじ南緑道、えごのき緑道、はくもくれん緑道、ゆきやなぎ緑道、アベリア緑道
	合計	62か所	277,333.03	—
	合計	74か所	408,747.80	—
広場（全て借地）	4か所	15,954.00	高麗川地区ちびっこ広場、高萩地区第3ちびっこ広場、農村広場、田波目ふれあい広場	
広場（市所有）	2か所	3,849.82	かに沢の広場、旧児童ふれあいセンター	

■公園関連建築物一覧

No	名称	地区名	建設年度		築年数	耐震 診断	耐震 改修	延床面積 (㎡)	備考
1	中の田公園トイレ	武蔵台	1989	H1	32	不要	不要	46.80	
合計								46.80	

注) 築年数は令和3年度現在の値

② 施設の状況

- ・ 昭和50年代に開設された公園が多く、開設後30年以上が経過し、老朽化が進行しています。
- ・ 年に1度、専門業者による施設点検を実施しています。また、担当職員による巡回による目視確認の他に、市民や職員からの情報提供を受け、維持管理に役立てています。

③ 施設の課題

- ・ 必要に応じた施設の整備を行っていますが、施設の老朽化により、維持管理費用が増加しています。また、中長期的な修繕・更新に関する計画が策定されていないことから、計画的な修繕・改修等が行われていません。
- ・ 利用頻度が乏しい施設の今後の在り方や、施設の老朽化による安全性確保のための改修や更新を検討する必要があります。

④ 個別基本方針

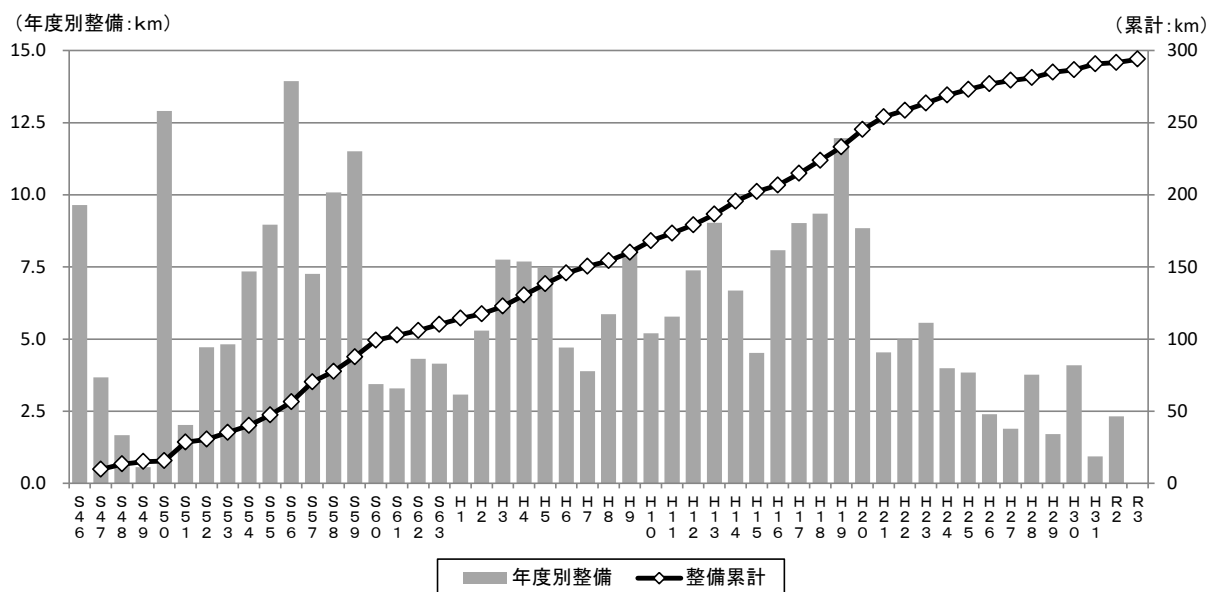
- ・ 施設の安全性確保や計画的な修繕・改修等を図るため、中長期的な修繕・更新に関する計画を策定します。併せて、利用頻度が乏しい施設については、維持管理費用や更新費用を抑制するため、施設の撤去を行うことを検討します。

(4) 上水道

① 施設の概要

- ・本市の上水道は、令和3年4月1日現在、水道管は293,986.40m（口径75mm以上）整備されています。
- ・また、水道関連建築物として、高岡浄水場を始めとして、取水場や配水場があります。

■水道管の整備推移(各年4月1日現在)



■水道関連建築物一覧

No	名称	地区名	建設年度	築年数	耐震診断	耐震改修	延床面積(m ²)	備考
1	高岡浄水場	高麗	1976	S51	45	実施済	2,325.33	管理棟、ろ過池上屋建物、発電機室、資材庫、次亜塩素素注入室
2	高麗本郷浄水場等上水道施設	全域	1971以降	S46以降	最長50	—	1,148.44	高麗本郷浄水場、高萩浄水場、横手配水場、駒高配水場、武蔵台配水場、高麗本郷配水場、高岡配水場、山根配水場、田波目配水場、高麗川配水場、横手ポンプ場、駒高第1ポンプ場、駒高第2ポンプ場、武蔵台減圧場、清流加圧場、北平沢中継ポンプ場、栗坪取水場、北平沢第1取水場、北平沢第2取水場、高萩第2取水場、高萩第3取水場
合計							3,473.77	

注) 各施設には、建築施設、土木施設があります。
築年数は令和3年度現在の値

② 施設の状況

- ・ 水道管は、昭和50年代に布設されたものが全体の約3分の1を占めており、老朽化が進行しています。同様に、浄水場などの水道関連建築物も老朽化が進行しています。
- ・ 担当職員や運転管理業務受託者が施設を回り、目視による確認を行っています。また、漏水調査の実施、市民や職員からの情報提供を受け、漏水の修理等の維持管理に役立てています。
- ・ 「日高市水道事業長期計画」（水道ビジョン）に基づき、水道管の布設や更新等を進めています。

③ 施設の課題

- ・ 将来の人口減少に伴い給水量が減少する見通しであり、今後、施設の更新にあたっては、給水量の減少を考慮した規模に見直していく必要があります。
- ・ 経年劣化した機械・電気設備等の補修をその都度行ってきましたが、今後も経年劣化する施設・管路が増加する見通しであり、水の安定供給や管路破損による道路陥没等の被害を予防するため、計画的な老朽化対策が求められます。
- ・ 一部、耐震診断が未実施な施設があり、また、配水支管を含めた管路の耐震化は進んでおらず、防災上の優先度を踏まえた耐震化対策が必要となっています。
- ・ 水道施設の更新には多大な費用と時間を要し、対応していくためにはアセットマネジメント（資産管理）の活用など、長期計画に基づく更新事業を進めるほか、料金体系の見直しなど、適正な資金確保について検討していく必要があります。

④ 個別基本方針

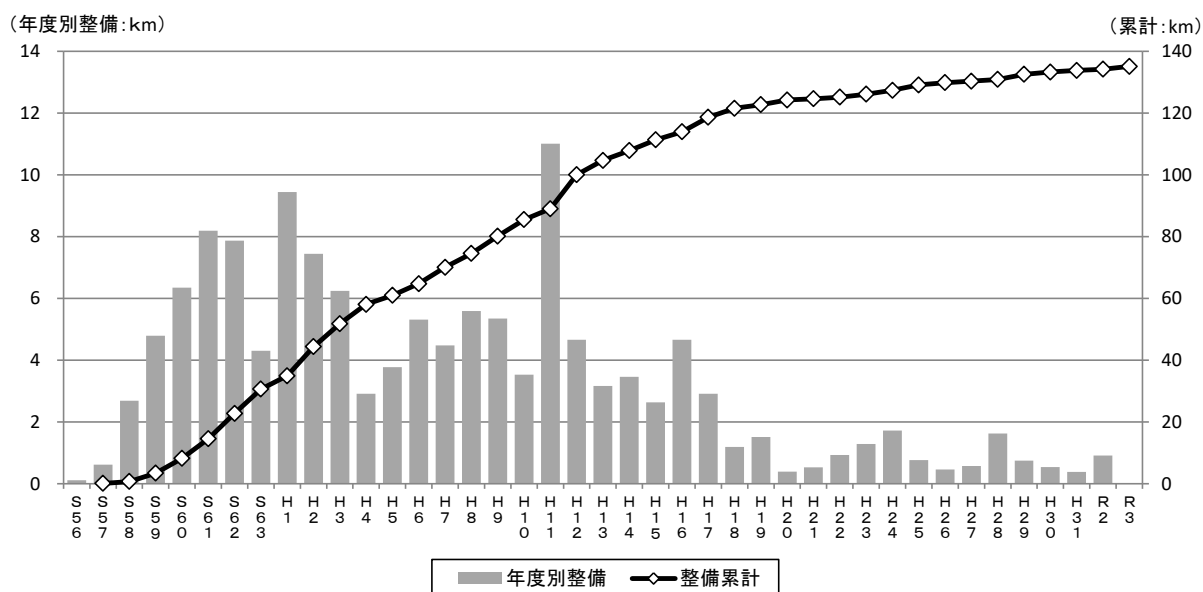
- ・ 配水系統ごとの将来水需要を見直した上で、水道施設の統廃合や再配置、配水管路網の再編を行い、適正規模へのダウンサイジングを進めます。
- ・ 平成27年度にアセットマネジメントを実施し、平成29年度に新施設整備・更新計画を策定しており、同計画に基づき、計画的な整備・更新事業を進めます。
- ・ 浄水場等の定期的な点検に基づき、随時、補修・更新を行うことで、著しい破損や故障などを防止します。また、管路老朽化に伴う大きな漏水事故を予防するため、漏水調査を継続して実施します。
- ・ 老朽化している武蔵台配水場について、優先的に更新・改修するほか、法定耐用年数を超過した設備の更新工事を実施します。また、老朽管を更新していくとともに、重要度の高い管路から優先的に耐震管への布設替えを進めます。
- ・ 持続可能な経営基盤を構築するため、事業の効率化や投資内容の随時見直しなど、事業規模の適正化を図った上で、事業実態に応じた料金制度の在り方について検討します。

(5) 下水道

① 施設の現状

- ・本市の下水道は、令和3年4月1日現在、污水管は135,165.77m（移管分を除く）整備され、別途、雨水管も整備されています。
- ・下水道関連建築物として、浄化センターや農業集落排水施設があります。

■汚水管の整備推移（各年4月1日現在）



■下水道関連建築物一覧

No	名称	地区名	建設年度		築年数	耐震診断	耐震改修	延床面積 (㎡)	備考
1	浄化センター	高萩	1988	S63	33	—	—	8,008.66	管理本館、処理水再利用棟、中継ポンプ場、汚泥処理棟、高度処理棟、沈砂池ポンプ場、水処理施設
2	農業集落排水施設 (大谷沢地区農業集落排水施設)	高萩	2000	H12	21	不要	不要	182.24	
合計								8,190.90	

注) 築年数は令和3年度現在の値

② 施設の状況

- ・ 污水管は、布設後の経過年数を踏まえ、目視による定期的な点検を行うとともに、維持管理受託者などからの情報を受け、状況を把握しています。
- ・ 浄化センターは、維持管理受託者が点検マニュアルを作成し、日常的な点検を行っています。
- ・ 浄化センターのうち、水処理施設は、平成26年度に実施した耐震診断結果を踏まえ、平成28年度に耐震補強工事を実施しています。
- ・ 「日高公共下水道事業計画」に基づき、下水道の整備や更新等を進めています。
- ・ 農業集落排水施設による汚水処理を行っています。

③ 施設の課題

- ・ 污水管は、早期に対応が必要な施設はありませんが、今後、老朽化が進行していくことから、計画的な修繕・更新が必要となります。
- ・ 下水道関連建築物は、維持管理に関する計画を策定し、計画に基づく適切な維持管理を進めていく必要があります。

④ 個別基本方針

- ・ 市民の日常生活に欠かせないライフラインであることから、安全性や利便性の確保を図り、計画的な維持管理に努めます。
- ・ 「日高公共下水道事業計画」を随時見直し、事業の進捗状況や社会情勢の変化等を踏まえつつ、計画的に施設整備を進めます。
- ・ 平成30年度に策定した「日高市下水道ストックマネジメント計画」に基づき、浄化センターの点検・調査、修繕・改築について、計画的な管理のもと進めます。
- ・ コミュニティ・プラントは、高麗処理分区切替工事に伴い令和4年3月末に廃止となります。また、農業集落排水施設についても、公共下水道への統合を検討します。